

ゆずみだゆら通信 第85号

長野県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム泉平ハイツ 発行者 伊藤 靖
〒389-1105 長野県長野市豊野町豊野 2298-2 Tel 026-257-5180 Fax 026-257-5184

9月27日、豊野地区自主防災会、水内荘、泉平ハイツの共同防災訓練が当施設を会場に開催されました。

最初の「住民一時避難受け入れ訓練」では長野県北部を震源とする震度5強の地震が発生した想定で、高齢住民の一時避難を豊野デイサービスセンターにて受け入れる目的で、参加者に地区名、氏名等を記入いただいた後に看護師による体温、血圧等の体調チェックを行いました。

続いて「施設利用者の避難誘導訓練」にあたり、泉平ハイツ内の消火設備や避難経路を確認していただきました。また入所者の大半が車いすを利用されているため、避難誘導時の車いすの扱い方について介護職員から説明をさせていただきました。そして実際に中庭への避難の訓練では、ご利用者一人ひとりに対して不安を感じないような声かけや適切な車いす誘導のおかげで全員落ち着いて無事に避難することができました。

今回は地域の方々と連携して防災訓練を行ったことで災害時には地域の方々の協力が不可欠

合同防災訓練



避難したご利用者



初期消火訓練

住民一時避難受け入れ訓練



参加していただいた地域の皆様

であることを改めて感じ、有意義で大きな成果を得られた訓練となりました。



この度、公益財団法人JKA（競輪）の補助を受けて特殊浴槽（寝浴タイプ）を更新しました。これにより、ご利用者に安全安心な入浴サービスを提供できるとともに、介護する職員の身体的負担の軽減も図ることができました。

また、座ったまま入浴できるミスト浴槽を新たに導入し、特殊浴槽が2基になりました。

新浴槽導入



で毛穴の奥まで体を洗い流します。浴槽の中にミストが充填して温浴効果が高いので、十分に体が温まります。初めて体験するミスト浴に驚かれたご利用者でしたが、「あつたかかったよ」「寝て入るより腰が楽だよ」と喜んでいただけています。

これからも、ご利用者に快適な入浴サービスを提供できるよう努めてまいります。

日勤業務スタート!!

前日、前夜のご利用者の様子について夜勤者より申し送りもしています。

9:30

お茶介助は、午前中の水分補給にヤクルトや牛乳、お茶を提供し、その際にご利用者ひとりひとりと顔を合わせて体調不良や小さな変化に気付くよう挨拶をします。また、トイレに行きたがる方にはトイレ介助も行います。

10:00

朝食の提供と口腔ケア、食後の排泄介助

11:45

ご利用者との関わりの中で、本人の思いや希望を汲み取れるよう常に心がけています。

今日の気分は...
何かにしたい事があるかな...

13:00

休憩は午後に向けての英気を養いながら、他職員ともコミュニケーションを取り良い関係作りを!!

14:00

利用者様と相談、鑑賞!!
利用者イチオシの関わり一緒に応援!!

15:00

午後の水分補給とおやつ、おやつは家族よりお持ち頂いたおやつも提供します。

16:30

夕食の提供
介助しながら自分の好きな食べ物は何かを、ご利用者から知ってもらいます。

17:45

ホッと一息、コーヒータイム

18:15

退勤
一日お疲れ様

ほのぼのの四コマ漫画



介護員の坪根さんの一日に密着!!

一日勤編

◎一日頑張る介護の働く活カヤ氷水しほご利用者から、もろっています。

ご利用者には思いやりとしてお返しています。

◎グループ職員だけでは、看護師、栄養士相談など外職種にも報告、連絡、相談の「ホリ・レン・リウ」を行い、ご利用者によりよいサービスを提供します。

◎ご利用者の笑顔のため、今後も安心で安全な生活をお届けします。

そして、日々感謝を忘れず。

編集後記

人生100年時代といわれますが、折り返し地点に立ち自分の周りにいる人なものがあふれていることにと気が付きました。

もう使わないけど何となく捨てられない、また使うかもとつい放置していたこともしばしば。先日不要なものを売却してみました。大事に使っていたものが今度もまた購入された所で大事に使用してもらえたらいいなと思いました。

9月13日に泉平ハイツの敬老会が開催されました。今年は土曜日でしたのでデイサービスの方にも参加していただきました。式典ではまず米寿の2名が登壇し、総務課長から賞状と花束を授与されました。お二人とも緊張しながらも満面の笑みで受け取られていました。

次に百寿を迎えられた4名に内閣総理大臣と長野市長からの賞状、記念品と花束が授与されました。金色、紫色、桃色と色とりどりのちゃんちゃんこと帽子を身にまとい、ご家族と一緒に登壇されました。ひ孫、孫、子と三世代に囲まれた方、旧友からのメッセージと大きな花束を贈られました。

た方など、百年の歩みを皆で祝福する温かな雰囲気になりました。

式典の最後にご利用者代表の高津様より「今日は百寿と米寿の私たちに身に余るお祝いをいただきありがとうございます。子や孫に囲まれ幸せを実感しております。ハイツの皆様のおかげで『終わり良ければすべてよし』と思いつつ毎日楽しく暮らしています。戦争のない平和な日々が続きますように心よりお祈りいたします」とご挨拶をいただきました。ご自身で考えられたお言葉に一同胸が熱くなりました。

式典の後はお楽しみ会で下駒沢駒獅子会の皆様による獅



子舞の披露がありました。ご利用者一人ひとりに無病息災と健康を祈念しながら丁寧な練習歩いてくれました。子供たちの一生懸命な姿をご利用者は愛おしそうに見つめていました。

皆さまの笑顔に包まれ、温かい時間を共に過ごせた敬老会となりました。



米寿を迎えられた方



百寿を迎えられた方



長野社会ふくし専門学校では毎年オープンカレッジが開催されています。学生を中心に知的障害がある方々と一緒に作品を作ったり、音楽を演奏したりとアイデアいっぱいの楽しい企画を提供してくれています。今回泉平ハイツでは2名のご利用者が参加しました。最初は緊張した表情でしたが、学生と交流していくうちに気持ちほぐれ、笑顔で昼食をとったり会話を楽しんだりしていました。

今年の学生の半分は留学生で、様々な国の歌や踊りなどの文化に触れることができ、ご利用者も興味津々な様子でした。多くの学生からの声かけやレクリエーションへのサポートがあり、未来の介護士として頼もしいと感じることができました。学生の皆さん楽しい1日をありがとうございました。



オープンカレッジ

11月17日、吉澤様が思い出のハンバーガーチェーン店に訪店されました。以前は、同じ店舗の同じ席で同じメニューを召し上がっていたそうです。嬉しそうな様子で好物を頬張り、当時は懐かしんでおられました。



外出



猫好きの皆様の楽しみの一環として、職員が家族の一員として可愛がっている愛猫の「おもちゃん」の訪問があります。とても穏やかで甘え上手な姿にご利用者も心を和ませている様子。あふれんばかりの笑顔で束の間の交流を楽しまれています。

ネこちゃん訪問